

4月
2023年

160号

地域共創・未来共創の大学へ

広 沖縄大学 報

OKINAWA UNIVERSITY

発行

沖縄大学経営企画室
〒902-8521 沖縄県那覇市字国場555
☎ 098(832) 2910
<http://www.okinawa-u.ac.jp>



一期生、卒業の春
はばたけ
未来へ

新入学生へのメッセージ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。沖縄大学へようこそ！

沖縄大学は創立されて今年で65年になる県内で一番歴史のある私立大学で、「地域共創・未来共創の大学へ」という理念を持ち、その理念実現のための教育、研究、社会貢献に共に取り組むことを望む学生、教員、職員が集まる社会的集団です。その理念を具現化すべく県内唯一の管理栄養士養成施設として健康栄養学部管理栄養学科を開設し、今年初めて卒業生を輩出できたことは大学の歴史に残る誇るべき出来事でした。

過去3年のコロナ禍を経て、大学はアフターコロナに向けて稼働しています。新しい環境に慣れるまで、不安や緊張を感じるかもしれません。しかし、大学は、皆さんが他者と交わり、自分の可能性を最大限に引き出すことができる場所です。大学理念のもと卒業までの旅路とともに歩んでいきましょう。それぞれが沖縄大学の誇りある歴史を紡ぐ一員となれますよう切に祈ります。

学長 山代 寛



(2019年4月撮影)

2023年度赴任教員紹介



国際コミュニケーション学科
【日本語教育学】
天野 裕子

日本語教育の講師に着任しました天野裕子です。日本国内外で日本語教育に携わってきた経験や最近の日本語教育関連の発表から思うのは、日本語教師には柔軟性や常に学び続ける姿勢が必要だということです。そのため、授業やゼミでは、日本語教育に関する知識を深めるだけではなく、授業をアップデートする方法や姿勢を身に付けられるような実践を行っています。また、日本語教師以外の職業でも日本語が必要とされる場面があると思いますので、異文化を認めながら日本語を用いたコミュニケーションの支援が行える人材の育成をしたいと思っています。



国際コミュニケーション学科
【韓国文化論】
洪 玟伸

私は、韓国の大学を卒業後、日本の早稲田大学大学院に留学し、博士号を取得しました。その後も、日韓の歴史認識の相違を乗り越えるという国際関係学の視点から、沖繩研究を続けています。特に、沖繩の地域史を分析し、沖繩戦時の住民の証言を収集することに力を入れました。韓国の歴史や文化を通してみると、沖繩はどのように見えるのでしょうか。また沖繩から朝鮮半島の歴史はどのように見えるのでしょうか。学生たちと共に考えていきたいと思っています。そうした学修を通して、沖繩と韓国の懸け橋になれる人材を育成したいと考えています。



国際コミュニケーション学科
【異文化コミュニケーション学】
渋谷 百代

今年度から国際コミュニケーション学科で「異文化コミュニケーション」や「異文化交流史」を担当する渋谷百代です。大学院時代に沖繩の異文化受容に興味を持って以来、いつかは沖繩の腰を落ち着けて研究したいと望んでいたもので、これからの毎日が楽しみです。専門は国際コミュニケーションで、アジアのポストコロナ問題や移民コミュニティのソフトパワー等を普及学の視点から研究していきたい。沖繩の異文化交流・受容の歴史を紐解きながら、国際社会の中のオキナワン・パワーについて学生の皆さんと議論を重ねていきたいと思っています。



経済商学科
【公共経済学】
山本 航

今年度から経済商学科に着任いたしました山本航と申します。現在、まったく新しい土地での新生活に不安を感じつつも、それ以上に新しい環境での出会い・経験・学びへの期待でわくわくしております。私自身沖繩に愛着を持って、公私ともに積極的に行動して参りたいです。私の専門は政府活動を経済学的に分析する、公共経済学と呼ばれる分野です。その専門知識を活かし、担当科目である「公共経済学」や「財政学」の中では、政府の役割は何か、それに対して現状はどうなっているか、といったことを伝えていければと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



管理栄養学科
【栄養教育学】
荒木 裕子

4月より管理栄養学科に着任しました荒木裕子と申します。主として栄養教育論を担当します。福岡で生まれ、千葉で育ち、いろいろな方との出会いや縁により、このたび沖繩に越してきました。管理栄養士、心臓リハビリテーション指導士などの資格をいかして新たなネットワークを構築し、連携しながら沖繩の健康課題に取り組みとともに、沖繩県民の健康をサポートする管理栄養士の養成に貢献できるよう頑張っていきますので、宜しくお願いいたします。



管理栄養学科
【公衆衛生学】
又吉 哲太郎

令和5年度より管理栄養学科に着任いたしました又吉です。これから私が担当します「社会と健康」の領域は、医療系資格の教育課程の中では、学生のみならずにとって比較的「面白くない」分野になるのではないかと思います。それは、抽象的な概念や数字の計算が出てきて身近に感じられない、あるいは分野が広すぎて何をしているかわからないということもあるかもしれません。沖繩大学の学生が、この分野へ関心を高めてよりよい学びを得て、社会で活躍する手助けができるよう、一生懸命努めて参ります。よろしくおねがいします。



こども文化学科
【初等教育】
宮里 晋

2023年4月より沖繩大学で勤務することになりました宮里晋と言います。これまで30年程、教師、管理職、教育行政、保護者と立場を変えながらではありますが、子どもたちが将来主体的に考え行動し、楽しみ、活躍できることを目指して教育活動に取り組んできました。また授業実践については小学校算数科を中心に授業改善の手立てを研究しています。その経験を生かして共に考えながら、学生の皆さんが教師として必要な資質・能力を身につけることの手助けができたかと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



福祉文化学科
【健康スポーツ】
鈴木 崇人

新任の鈴木崇人です。筋制御とランニングのバイオメカニクスを専門にしています。これまで神奈川大学や立命館大学で教育に携わり、理化学研究所も含めて研究を行ってきました。そのような中で、スポーツ科学研究には教育の手段としての可能性を感じてきました。それは学生レベルの研究において科学的研究は「やってみる」ことで検証ができるからです。頭で論を組み立てるだけでなく体で検証すること、「やってみる」ことを重視して、論理的で積極的な人材を育成できるように努力していきたいと思っています。



管理栄養学科
【公衆栄養学】
中村 彩希

様々な縁をいただき、日本全国、色々な地域に住む機会に恵まれました。現在は広い空と青い海、地域の人々の素敵な笑顔、声掛けなどからパワーをもらって沖繩の暮らしをワクワクしながら楽しんでいます。「You are what you eat」あなたはあなたの食べたものからできている。「食の専門家として、心に留めている言葉です。沖繩とここに住む一人一人の生活にしっかりと目を向け、食を通じてその人らしい幸せな生活を送るための手伝いができる。「管理栄養士を学生と共に目指したい」と思っています。これまでの教育現場や地域・実践活動の経験がひとつでも多く沖繩の管理栄養士養成の役に立てるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



管理栄養学科
【応用栄養学】
國本 あゆみ

管理栄養学科に着任いたしました國本あゆみと申します。私は、これまで大学や短期大学で栄養士・管理栄養士の養成に携わってきました。沖繩県内で唯一の管理栄養士養成校である沖繩大学に大変魅力を感じ、生まれて初めて岡山県を出て、沖繩県へ参りました。沖繩大学の学生と共に学べることを嬉しく思っております。沖繩の環境や文化に早く慣れ、管理栄養士の養成に尽力していく所存でございます。至らぬ点があるかと思いますが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

退職者紹介

2023年3月に11名の教職員が退職されました。

- 国際コミュニケーション学科：劉 剛教授、宮城 公子教授、吉井 美知子教授、石原 嘉人教授
こども文化学科：池間 生子教授
管理栄養学科：新城 澄枝教授、新城 正紀教授、逸見 幾代教授、安田 正昭教授、新垣 慶子准教授
職員：事務局次長 田代 真紀

退職された教職員のメッセージはホームページに掲載されています。

新入生へのメッセージ



左から 〔管理栄養学科長〕又吉哲太郎、〔経法商学科長〕島田尚徳、〔人文学部長〕渡邊ゆきこ、〔健康栄養学部長〕下地みさ子、〔経法商学部長〕豊川明佳、〔こども文化学科長〕須藤義人、〔福祉文化学科長〕山野良一、〔大学院研究科長〕名城健二、〔国際コミュニケーション学科長〕天久大輔

研究の醍醐味

大学院現代沖繩研究科 研究科長
名城 健二

大学院への進学おめでとうございます。沖縄大学の大学院生は社会人が多数をしめます。社会人としてそれぞれの職場で日々奮闘し、現場の実情と課題への問題意識を持ち、その問題を学術的にどう解決していくかという志をお持ちでしょう。研究とは、起きている事象を科学的な手法で分析、解明していくことで、その過程そのものが研究の醍醐味です。

大学院では新しい知識を学ぶと同時に、研究作法を学ぶこととなります。当初は、慣れない環境で苦勞することもありますが、教職員が一丸となって院生のみなさんをサポートしていきます。

"こたえは一つではない"多様な経験を

経法商学部 学部長
豊川 明佳

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今、皆さんの未来には大きな可能性が広がっています。自分で自分の枠を決めることなく、大学で多様な経験をしてもらいたいと思います。

高校生までの学びでは、ほぼ正解があり、そこに辿り着く方法も教えてもらうことが可能でした。しかし大学では自分で課題や問題を見つけることから始まります。そしてここからの正解は一つではないかもしれません。だからこそ自分自身で物事をよく見聞きし、事実を自分の目で見極めて判断していく能力が求められます。

経法商学部にはさまざまな学問分野のエキスパートがいます。皆さんが創造的思考を身につけ、希望にあふれる未来を描くことができるよう、できる限りの支援を行っていきます。一緒に頑張りましょう。

「気付き」が生まれる場へようこそ

経法商学科 学科長
島田 尚徳

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。経法商学科へようこそ！一生懸命に何かをやり切ることで、あらたな「気付き」が生まれます。その「気付き」は、みなさんの人生だけでなく、社会を動かす原動力になることもあります。

大学での学びは、「気付き」を生み出す大きな力となってくれるはずです。「大学での学びは辛い(かもしれない)けれど、そこそこ楽しい」ものです。

数多くの「気付き」が生まれ、充実した大学生活になるよう手助けをしていきたいと思っています。一緒に、常に好奇心を持ち、学び、挑戦していきましょう！

大学生生活で飛躍を

人文学部 学部長
渡邊 ゆきこ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

人文学部は国際的な視野を持ち、地域に貢献する人材を育成する学部です。コロナ禍で高校生活を過ごした皆さんが、全く新しいスタートを切る場所でもあります。

コロナ禍で得られなかったものもあると思いますが、大学では勉学のみならず、サークル活動や留学生活をおもいきり楽しみ、成長の糧としてください。時には失敗することもあるかもしれませんが、失敗は飛躍のチャンスでもあります。皆さんが充実した大学生活を送れるよう応援しています。

ようこそ国際コミュニケーション学科へ!

国際コミュニケーション学科 学科長
天久 大輔

ご入学おめでとうございます。皆さんはこれからの大学生活をどのようにイメージしていますか。

4年間という貴重な期間に、夢という目的地を発見し、その実現のために努力し行動することで皆さんの進む路が現実となります。仲間と共に学び、自己の学問を追求できる場所が沖縄大学です。

国際コミュニケーション学科では、皆さんの学びを最大限にサポートし、沖縄から世界へ飛び立つ人材育成に努めます。

無限の可能性を沖縄大学において開花させ、未知なる世界の扉を開きましょう！

みなさんを歓迎します!

福祉文化学科 学科長
山野 良一

新入生の皆さん 期待半分、不安半分の春かと思えます。半分半分が当たり前かもです。

まず、期待については福祉文化学科の4年間をお楽しみに。そのために、先輩同輩たちと楽しい福祉文化学科のプランニングをお願いします。教員や先輩も皆さんに大いに期待しています。

でも、不安も大切に。悩んだり困ったら、問題発見演習(ゼミ)の先生や福祉文化学会の先輩などにいろいろお話をください。福祉文化学科の教員や先輩は皆さんの悩みや相談もウェルカムです。

今日の「小さな一歩」を大切に!

こども文化学科 学科長
須藤 義人

ご入学、おめでとうございます。コロナ禍はようやく終わりが見えてきました。しかし、ウクライナ戦争や世界情勢で緊迫したニュースで不安になるような日々です。そんな中でも、あなたらしく、新しい日々への一歩を大切に踏み出していきましょう。

皆さんが本学への進学を選んだ「大きな一歩」も、振り返ってみれば、日々の「小さな一歩」を積み重ねた結果だと思えます。この4年間も、その一歩一歩は決して焦らず、「今日の自分は昨日の自分より少し成長した」ことを実感しながら、ゆっくりと進むことが重要です。学びとは、そういう積み重ねです。この「学び舎」で、日々の一歩一歩を皆さんと歩んでいけることを楽しみにしております。

無限の可能性

健康栄養学部 学部長
下地 みさ子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活にワクワクしていることと思います。その好奇心を捨てることなく豊かな知識の修得へつなげてください。そして将来、社会のあらゆる場所で柔軟に活躍できる人に成長してください。歓迎の意を込めてアインシュタインの名言を贈ります。「Never Lose a Holy Curiosity.」「Logic will get you from A to B; imagination will take you everywhere.」

管理栄養学科 又吉学科長のコメントはP2に掲載しています。



福祉文化学科 健康スポーツ福祉専攻
内定先／沖縄県警察本部
内間 誉さん

就職の極意！
早めに就職活動を始めたもん勝ち！
周りに合わせるのではなく、
早めに動いて損はない！

就職活動を振り返って
警察と海上保安庁に目標を定め、3年次の4月からTAC予備校に通い、夏休みからは1日10時間勉強をしました。とにかく勉強は大変でした。
先輩へメッセージ
面接には力を入れて取り組んでください。なぜ警察官になりたいのか、志望動機についてはかなり突っ込まれました。ふれずに自分の言葉できちんと伝えることが大事です。

管理栄養学科
内定先／社会医療法人
友愛会 友愛医療センター

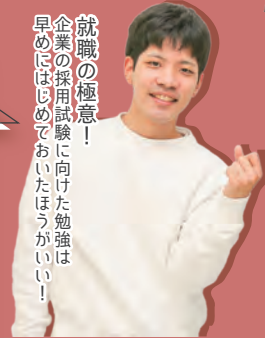
名嘉 紫音さん



就職の極意！
自分を知らなかったけど、
長所短所だけでなく、
自分の意外な部分も知ることができた！

就職活動を振り返って
私は病院実習を友愛医療センターで行い、働いている管理栄養士のみなさんが優しく、私の疑問や学びたいことに常に寄り添ってくれたことからここで働きたいなと思いが固まり、就職試験に挑戦しました。面接では自分が急性期医療に携わる管理栄養士になりたいことを伝え、管理栄養士が取得できる癌の認定資格取得も目指したいと伝えました。
先輩へメッセージ
就職活動や国家試験もあり、不安も感じるけど一つ一つ、今やるべきことをきちんと進めていけば大丈夫。勉強をきちんとしているとあとで楽になります。

就職活動を振り返って
企業説明会に参加して、沖縄県農業協同組合の幅広い業務に惹かれました。農業を知らない子どもたちが多いため、教職課程を履修していたことを活かして、食農教育に取り組み認知されていくように広めていきたいと思っています。
先輩へアドバイス
先輩のみなさん、何かあれば僕に聞いてください。就職を目指している後輩をサポートしたいです。



就職の極意！
企業の採用試験に向けた勉強は
早めにはじめておいたほうがいい！

こども文化学科
内定先／沖縄県農業協同組合
比嘉 竜慎さん

2022年度 就活体験記



福祉文化学科 社会福祉専攻
内定先／柏市役所(千葉県)
石井 杏佳さん

就職の極意！
周りに振り回されずに自分を大事にしなが
ら、
そして自分をより好きになるような
就職活動がベスト！

就職活動を振り返って
私は公務員や地域福祉の分野で働きたいと決めていたのでSPI試験や面接に向けて3年次の後期から取り組みました。大学時代、ボランティア活動や地域福祉に関わる活動に取り組んできたことは面接時にPRでき、私の強みにすることができました。
先輩へのメッセージ
気負わず自分の強みを自覚すること、そして大学時代はちょっとしたでも興味があることには取り組んでみる。大学時代は時間がたっぷりありますから、広い世界に目を向けて繋がってみることを薦めます。



経法商学科
内定先／沖縄ガス
具志堅 太陽さん

就職の極意！
行動の積み重ね！
エントリーシートを書き、面接の練習を
当たって砕けるじやないけど行動あるのみ！

就職活動を振り返って
3年の夏から就職活動をスタートさせ、自分に合う企業を探しました。「自分が成長できる企業」そして「沖縄に貢献できる仕事」を自分の軸としておいて、就職活動はやるしかない、行動するしかないと頑張りました。
先輩へメッセージ
1年次のときから単位をきちんと取得することは大事です。授業をしっかり聞いてきちんと単位を取れば、3年の夏にはほぼ卒業単位を取得でき、就職活動に専念できます。就職試験では緊張しないようにではなく、緊張しても大丈夫。自分の言葉できちんと伝えることができれば大丈夫です。

夢をつかめ！

沖縄大学就職支援課

コロナ禍を経て、就職に関する状況は、徐々に以前の形へと戻りつつあります。インターンシップ生の募集を行う企業が増え、「企業説明会」などのイベントは学内外で多岐にわたって実施されました。本学独自のイベント「就活合宿」は、日帰りではありましたが、3年ぶりに対面で実施することができました。

さらに企業の求人数は全国的に増加。加えて本学では、冲大生のための就職支援サイト「オキダイキャリアナビ」を導入し、企業の求人票登録が簡素化され、求人数が昨年に比べ約5倍になりました。「オキダイキャリアナビ」は、学生にとっても非常に便利なツールで、いつでもどこでもスマホで様々な就活情報を得ることが可能です。

しかし、活発になった企業の動きに反し、学生の足取りはコロナ以前と比べてやや重いように感じます。オンラインの説明会・インターンシップが増え、WEB上で就活を完結させる学生も少なくはありません。WEBを効果的に活用することは必要ですが、ぜひ対面の就活も併せて行ってほしいと思います。リアルな現場でしか得られない情報は多いので、幅広く行動してほしいです。

充実した就活ができるよう、引き続き、就職支援課は全力でサポートしていきます。

新入生のみなさんへ

就職支援課は何年次からでも利用可能です。1・2年次向けのセミナーも開催していますので、将来について考えたいタイミングでお気軽にご利用ください。以下、1年次のうちからできる就活準備です。

就職の極意！
自分を認める、視野を広げながら、
マイペースに頑張ることが良い！



国際コミュニケーション学科
内定先/トヨタレンタカー沖縄

桃原 瑠菜さん

就職活動を振り返って

私は、大学時代に接客のアルバイト経験から接客業に就きたいと思っていました。観光立県沖縄には海外からの観光客も沢山来るため語学力を生かし、お客様を助けることができる仕事を考え、トヨタレンタカーを第一志望に決めました。就職活動は3年次の後半から始め、ESや面接など取り組んでいきました。

先輩へアドバイス

情報を沢山集めて悔いのない就職活動をしてほしいです。また、仮に失敗したとしても落ち込まないで、新社会人という生き方だけでなく、世界にはいろんな生き方があるというマインドで頑張ってほしいです！

就職の極意！
自己分析を何度も繰り返すながら、
改めて自信を得られることもあります！



管理栄養学科
内定先/沖縄ポッカコーポレーション

高嶺 知優さん

就職活動を振り返って

4年生になると管理栄養学科は実習もあり、とにかく大変な中での就職活動で、SPI試験の他に面接対策など時間がないなかでの挑戦でした。面接では大学で学んだことを必ず還元できるとアピールをしました。勉強をしっかりとやってきたという自信はありました。

先輩へのメッセージ

国家試験の勉強もあるなか、就職活動は大変です。3年次には志望先を明確にし、就職活動は早くからスタートさせ、面接対策や自己分析に取り組むことが大事です。

就職の極意！
人事に頼むことが大事！
話す機会を得て好印象を
もってもらえたらなお良し！



国際コミュニケーション学科
内定先/沖縄ホンダ株式会社

銘苅 樹さん

就職活動を振り返って

3年次の春から活動はスタートさせました。私は営業職を希望していて、業種を絞って活動し、インターンシップ等に行きました。自動車業界の採用試験は面接重視です。内定したホンダはインターンシップの受け入れをしていなかったんですが、何度か企業説明会に通い、顔を覚えてもらい、どのような仕事内容か等迷いがあることを伝えたらインターンシップの機会もつくってもらえました。実際に現場を体験することは大事だなと思います。

先輩へアドバイス

自分の興味があることなどを大学生のうちたくさん挑戦しておくことが大事です。

就職の極意！
自分とどんな人間なのか、何をしたいのかに
向き合える、自分を認めることが大事！



国際コミュニケーション学科
内定先/株式会社沖縄海邦銀行

又吉 竜也さん

就職活動を振り返って

大学3年の5月、就職活動を意識しはじめたころに、2つ上の兄に就職活動で有利になる資格はなにかをきいたらファイナンシャルプランナーの資格を進めてくれました。勉強をはじめると、学ぶことがどんどん楽しくなり、銀行を志望するようになりました。面接では就職支援課に通い、自分をどうアピールするか面接の練習等を行いました。自己分析だけでなく他己分析も大事です。友人や友達、親に、自分について聞き取りを行いました。

先輩へメッセージ

就職活動のスタートは早ければ早いほど良いと思います。面接については自分を偽ることなく自分の言葉できちんと伝えることが大事です。

就職の極意！
面接ではハキハキ、
元気な印象を心がけました！



こども文化学科
内定先/小学校

城間 陽向子さん

就職活動を振り返って

小学校の教員になりたいというのは小学6年生のときからの夢でした。父が小学校の先生をしていて勉強の教え方がとても上手で、こんな風にわたしも人に教えられたらと思ったのがきっかけです。沖縄大学では教育実習までに指導案の書き方や模擬授業等を多く熟し深く学んできたので、4月から学校現場で働くことに不安は意外となく、忙しいだろうけど、それ以上にやりがいがあるお仕事だと思っています。

先輩へメッセージ

たくさん悩んだりするかと思います。自分がいまやるべきことを継続していければどんなことも乗り越えられると思うので、がんばってください。



(就活合宿の様子)

◆就職支援課 Instagramのフォロー
就職支援課からのお知らせを随時発信しています。必要な情報を逃さないよう、フォローしておくことをおすすめします。



▼使い方がガイド
(※沖縄大学の Gmail アドレスでログインが必要です)



◆オキダイキャリアナビの利用
求人票やインターンシップ等を探す、就職面談やイベントの予約、先輩の就活体験記を読む...などをオンラインで確認できます。



◆さまざまな正課/正課外の活動に参加する
就職活動において聞かれる三大質問は、「志望動機」「自己PR」「ガクチカ(学生時代に力を入れて取り組んだこと)」です。これから学生生活でさまざまな経験をしながら、自分の得意なことや続けられることは何かを考えておけば対策できる質問です。正課(授業ゼミ等)でも正課外(サークル・イベント等)でも構いません。1年次のうちから意識的にさまざまな活動に参加しておきましょう。



3月10日、沖縄大学卒業式・大学院修了式が行われました。4年ぶりとなる一堂に会しての式典開催となり、大学卒業生473名、大学院修了生1名、合計474名が新たな門出を迎えました。2019年に開設した健康栄養学部管理栄養学科の1期生や昨年プロ野球ドラフト会議で中日ドラゴンズから1位指名を受けた仲地礼亜選手が卒業を迎えるとあって、県内のマスコミ関係者も多く、会場に詰め掛けました。

学長告辞では、コロナ禍で様々な制限のある中で学生生活を余儀なくされた卒業生に向け「このコロナ禍は他者理解の重要性に気づききっかけとなった。他者理解の重要性や地域社会における問題を主体的に発見し、他者との対話と協働を通じてその解決策を編み出し、未来に貢献していただきたい」とはなむけの言葉が贈られました。

式典及び各学科に分かれての修了式終了後には、多くの夢を抱き巣立つ卒業生たちの笑顔と、卒業生を見守る保護者や後輩たちの温かく優しい笑顔が中庭いっぱい溢れました。

2022年度卒業式・修了式



総代



経法商学部
経法商学科
ずげやま あやね
瑞慶山 綺音



人文学部
国際コミュニケーション学科
おおしろ いろは
大城 いろは



人文学部
福祉文化学科
社会福祉専攻
なかやま きの
中山 暉野



人文学部
福祉文化学科
健康スポーツ福祉専攻
うちま けんじ
内間 誉



人文学部
子ども文化学科
なかおし まな
仲尾次 菜奈



健康栄養学部
管理栄養学科
なかはら りみ
名嘉原 玲美



大学院
現代沖縄研究科
ながし ま あいか
長嶺 愛香

2022年度卒業生・修了生特別表彰者

嘉数昇記念賞



石井 杏佳 [福祉文化学科]

沖縄大学ボランティアサポート団体「ぼらさぼ」を立ち上げ、各市町村の社会福祉協議会などと連携しながらボランティア活動を希望する学生のサポートを積極的に行った。

仲地 礼亜 [福祉文化学科]

本学硬式野球部に所属し、第70回全日本大学野球選手権大会に本学を初出場に導き、昨年10月日本プロ野球ドラフト会議において、中日ドラゴンズから1位指名を受けた。これらの活動・活躍が、本学の社会的名声を高めることに貢献してきたことを称え、嘉数昇記念賞が贈られた。

経法商学部長賞

岡田 尚真 [経法商学科]

本学硬式野球部の主将として全日本大学野球選手権大会への初出場に貢献し、硬式野球部の躍進に大きく寄与した。また、地元自治体での清掃ボランティア活動に継続的に携わるなど、地域における社会活動にも主体的に参加した。

具志堅 蓮太 [経法商学科]

2年次にロボットコンテストの活動に初参加し、3年次の沖縄大会で優勝し、チャンピオンシップに出場するだけでなく、さらに4年次では沖縄地区大会の2連覇を果たした。



健康栄養学部長賞

中村 愛音 [管理栄養学科]

沖縄県民の重要な健康課題である生活習慣病等の改善に役立つお弁当について、学科教員の指導の下協力企業と考案し、その活動の中心的な役割を担って、沖大祭で販売するなど、講義で学んだことを実践に移した。



学長特別賞



学生団体 る〜ま〜る

[福祉文化学科] 中山暉野、松田美優、大城霧斗、兼久未夢、山根大知、宮國諒

[国際コミュニケーション学科] 笠原淳

学生団体る〜ま〜るは、コロナ禍で経済的に厳しい生活を送っている学生がいることについて強い問題意識をもった学生有志が集まって発足。複数の企業と協力し本学学生への食料提供の企画を行うなど、その活動は本学の理念である「地域共創・未来共創」を体現したものであると評され学長特別賞が贈られた。

人文学部長賞

安谷屋 巴琉 [国際コミュニケーション学科]

2021年度に、米国政府等が主催する日米女性リーダープロジェクトにおいて、全国50名のメンバーに選出され、約半年間にわたる研修を修了した。

下地 実千果 [福祉文化学科]

女子バレーボール部存続のために尽力し、4年生最後の試合(九州大学秋季バレーボール女子チャレンジマッチ)では、県勢初のベスト8に入賞し、女子運動部の活性化に大きく貢献した。

末吉 唯 [こども文化学科]

沖縄大学を訪問する高校生の受け入れスタッフとして学科紹介やキャンパスツアー等を積極的に熟し、オープンキャンパスや新入生歓迎会等の司会を務めるなど、大学の広報活動に大きく貢献した。



大学院現代沖縄研究科長賞

長嶺 愛香 [地域経営専攻]

多くの制限があったコロナ禍において、臨床現場において妊産婦に焦点をあて、栄養の指導および栄養支援についての研究に取り組み、管理栄養士の日常業務に役立つエビデンスを提供した。周産期における管理栄養士の役割に関する研究の発展に貢献することが期待される。



News & Topics

2023 2/18 チャレンジ沖大生企画 みんなでくわちーさびらプロジェクト 開催



国際コミュニケーション学科の西浦琉々さん（現2年次）が企画したチャレンジ沖大生企画「みんなでくわちーさびらプロジェクト」親子調理実習交流会が、本学調理実習室で開催されました。

チャレンジ沖大生とは、大学内や地域で学生が活動する学生の企画をサポートする事業で、共に取り組み、語り合い、学び合う学生の企画を毎年募集しています。今回は、毎日忙しいお母さんお父さんたちになにかサポートできないかとの想いから考案されたもので、学生ボランティアがサポートしながら、親子で調理体験をし、親子そして地域の家族との交流の場になればと企画されました。

西浦さんの想いに賛同したボランティア学生4人と地域の子ども食堂の協力を得て、この日は8人の子どもたちとカレーライスづくりを行いました。食育の観点から、材料には沖縄の島人参「島黄金」や企画メンバーのおじいちゃんが丹精込めて育てたジャガイモも用意するなど地産地消にも配慮しました。また、カレーを煮込んでいる間にはゲーム大会も行ったり、盛り付けもご飯をうさぎの型やミッキー型を使って飾り付けるなど、西浦さんの愛情いっぱい企画に、会場に集った子どもたちは終始、笑顔があふれていました。

2023 3/2 協定校 台湾・東呉大学 (Soochow University) 学長が本学を表敬訪問

本学の協定校の一つである台湾・東呉大学 (Soochow University) 潘維大学長一行が本学を表敬訪問されました。台湾・東呉大学と本学は、2020年9月に学術交流協定を交わしており、今年2月からは初となる派遣留学生として2名の学生を同大に派遣しています。

会では、山代寛学長より「コロナの影響ですぐに交流が実現できたわけではないが、今年、本学の学生2名を貴校に留学させることができて良かった。コロナの感染が落ち着き、国際交流が徐々にかつての活気を取り戻しつつある今、両校がより積極的に交流を進め、交流を強化し、互いの社会のために力を合わせていくことを願っている」と、歓迎の挨拶が述べられました。

東呉大学は人文・社会・言語など文系の学部を中心とした大学ですがICT教育に非常に力を入れていて、全学の学生がアバターで入れるVR図書館やAI、ビッグデータ、ネットセキュリティーなどの先端技術に関する5つの研究センターが設置されているそうで、国際コミュニケーション学科渡邊ゆきこ教授のVRを活用した中国語授業のデモンストレーションには先生方から多くの質問が寄せられていました。



潘維大学長・山代寛学長

2023 3/3~6 強豪天理大学と交流試合(男子バスケット部 宮古島合宿)

本学男子バスケットボール部は3月3日から4日間の日程で初めてとなる宮古島合宿を行い、強豪天理大学（関西学生バスケットボール1部リーグ所属）との交流試合も行われました。

宮古島はスポーツ合宿誘致に力を入れていて、今回の合宿も宮古バスケットボール協会の誘致により実現したもので選手の移動にはスカイマークの協力も得たことから、6日の交流試合の前には両大学スタッフ、協会関係者、スカイマーク担当者などによる記者会見も行われました。会見で本学バスケットボール部の新垣真一郎監督は「沖縄県内は大学の数が限られているので県外チームとの試合をする機会が少ないため今後もこうした機会を継続して行ってほしい」と今後を期待を寄せました。

バスケットボール部は今回の合宿で、走力やコミュニケーションを高める実践練習に取り組み、充実した4日間となったようです。



2022 12/24 大学近隣の子どもたちを招いて、恒例の『学校ごっこ』開催

こども文化学科1年次の恒例行事、『学校ごっこ』が開催されました。

これは、本学こども文化学科が設置された2007年度から継続的に実施されているイベントで、大学1年生が教師役を務め、小学校の1日をまねて模擬授業を行い、大学近隣の子どもたちと交流するものです。授業づくり等を通して実践的な指導力を身に付ける取り組みとして、今年度で16回目となります。

今回は新型コロナウイルスの影響もあり、感染対策や人数の制限等をして、2つの学童の子どもたちと授業を楽しみました。（報告：こども文化学科3年次 山田莉子）



2023 1/16 末吉ゼミ 観光PR動画の完成試写会開催「那覇市の魅力発信」

国際コミュニケーション学科末吉綾乃先生のゼミ生が制作した那覇市観光PR動画の試写会を開催しました。

末吉ゼミは、昨年7月から、語学力を活かしたインバウンド向け那覇市観光PR動画作成を那覇市観光協会との連携事業として進めてきました。学生たちは4つのグループに分かれて、撮影や編集を行い、この日は完成した動画をお披露目しました。

動画は3分以内にまとめられていて、タイトルやキャッチコピーも海外の方が興味を持ちやすいキーワードや言葉を用いたり工夫を凝らしています。首里に特化したものやインスタ等で映えるスポット紹介、体験型観光スポットの紹介等今までにない、観光PR動画となっています。

2月より那覇市観光協会のホームページに掲載され、3月からはクルーズ船ターミナルで放映されたりと多方面で那覇市の観光アピールに一役かっています。



2023 2/7 「楽しくVR体験」渡邊ゆきこ教授 出前講座in明石小学校

国際コミュニケーション学科の渡邊ゆきこ先生の出前講座が石垣市の明石小学校で開催されました。

「VRであそぼう!」をテーマに行われた講座には、全校生徒23名が参加。最初にVRについての説明を受け、携帯をはめ込んだ簡易ゴーグルでのVR体験や、タブレットでAR体験をしました。

その後自分のアバター（キャラクター）を決め、仮想空間を体験。児童たちはPC操作も難くこなし、海賊船内や宇宙船内、マンハッタンの上空の世界を楽しみました。

参加した児童は「体験はとても楽しかった。実際にその場所にいることが感じられて面白かった」と感想を話してくれました。



3/5 歴史、文化、自然、探求！首里城復興イベントに参加

本学大学院生と経法商学科学学生が首里城復興イベントに参加。本学が連携協定を結んでいる NPO 法人首里まちづくり研究会がガイドを務める首里まち散策などに学生が参加し琉球の歴史・文化を探求しました。

歴史研究をしている大学院生の二人がガイドとなつての巡見では、クイズ形式で首里城を散策しました。



◀正殿の塗装に使われる漆に混ぜる材料の粉砕体験 (必死な前田舟子先生)

また、首里まちづくり研究会のみなさんとの散策では、「首里の自然を見つけるミツバチウォーク」に参加し、首里城周辺の自然や水源等をまわり、ミツバチの生態についても学べるまち歩きとなりました。学生たちは首里城がいかにサステナブルに配慮した場所だったかを体感したようです。

首里城跡の南、内金城嶽境内にある推定樹齢 200 年以上と
思われるアカガの大木。幹の高さは約 20 m ほど。



答え：Q1 →② Q2 →① Q3 →①と③

ミニ企画 クイズ！

あなたは首里城について
どのぐらい知っていますか？

Q1 守礼之門は首里城の中で何番目の門だったでしょうか。

- ①第一の門 ②第二の門
③第三の門



Q2 漏刻門では、ある方法で時間を計っていました。その方法はどのような方法でしょうか。

- ①水時計 ②日時計 ③砂時計



Q3 銭蔵では、あるものが保管されていました。それは何でしょうか。

- ①お金 ②お寺の鐘 ③泡盛



留学に行ってきました！

study abroad

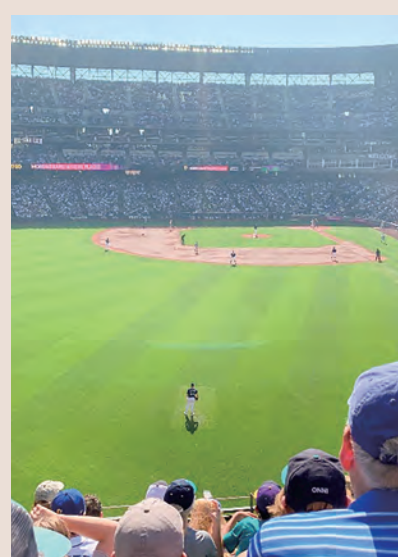
2022年9月から12月までアメリカワシントン州に留学。

新型コロナウイルスの影響により、約2年間派遣がストップしていた海外留学も、昨年3月からは韓国の提携大学の受け入れが整い、8月からは欧米への留学も可能となりました。この春卒業した銘苅樹さん(国際コミュニケーション学科)も大学生活で目標と掲げていた留学生生活を体験できました。



3つ上の兄も沖縄大学出身で、カナダに留学をしていたことから私も留学をしたいと進学当時から目標にしていました。新型コロナの影響を受け、やっと4年次で叶った感じです。大学入学からの目標だったので社会人になる前に達成できて良かったです。短期間の留学ではありましたが語学力がアップしたことはもちろんですが世界各地から来た留学生との出会いがとても貴重なものになりました。なかでも戦争が続いているウクライナの友達からの言葉が心に残っています。「今を楽しむことが大事！若いときは外見やお金のことなど、いろいろ気になるけど、戦時下ではお金持ちでもそうでない人も同じように苦しみしかない。だから今を楽しむ」。今やるべきことをやりながらしっかり楽しみたいと日々思っています。

留学はなぞの自信がつくのでお勧めします。世界中に友達ができ、繋がれるのも魅力です。これからも英語のスキルを向上させ、文化の違いなど世界のいろいろを学び、世界中の人と仲良くできるようにどうしたらよいかというマインドは持っていきたいです。



銘苅 樹

(国際コミュニケーション学科 2023年3月卒業)

研究のひろば

プレイス・アイデンティティ 地域への愛をどうかたちにするか

近年、国内外において地域を対象としたブランド研究が進められています。日本では約 25 年前から、地域活性化や地方創生の議論がマーケティングやブランド研究と結びつくことによって、地域ブランド研究が盛んになりました。地域がもたらす製品やサービスをブランドとし、そのブランド力向上を図る研究が主流を占めました。その後、地域そのものをブランドとして捉え、価値を高めようとする試みが加わりました。

一方、海外では常にプレイスそのものの価値に注目した研究が行われており、理論的基盤をより深く探求することを試んでいます。また観光地としての機能と訪問者や旅行者の誘致に焦点を当てた destination・ブランディング・アプローチ、プレイスの評判を高めるために当該地域の行政と外部の利害関係者との関係を調べるパブリック・ディプロマシー・アプローチ、そしてより最近の流れは、プレイスの文化やアイデンティティに根差したアプローチがあります。私

はヨーロッパ在住の先生方とこのプレイス・アイデンティティについて研究を進めています。

本来、地域のブランディング戦略を立てる場合においては、先に住民や地域内利害関係者の内部的な視点、そして関連する外部的な視点が重要になり、地域ブランド構築はその総合作用から導き出されるブランディング戦略でなければなりません。そのため地域のブランディングを行うためには、地域の利害関係者と共同作業で当該地域の資源を監査し、プレイス・アイデンティティを確認し、そのアイデンティティを活かしたブランディング戦略を構築し続ける必要があるのではないかと考えています。

日本と海外でほぼ同時期にプレイスブランドが注目されたにもかかわらず、その内容はそれぞれ異なった流れで、学問的發展を遂げました。そのため今後も海外におけるプレイス・ブランディング研究、特にアイデンティティベースのプレイス・ブランディングを研究し、地域の価値創造に有用な理論の深化を目指していきたいと考えています。

経法商学部 経法商学科 教授
豊川 明佳



人文学部 福祉文化学科
健康スポーツ福祉専攻 准教授
中山 健二郎



スポーツの価値を 探究する

「スポーツ」という言葉は、気晴らしや遊び、楽しみを意味する「deportare (デポルターレ)」というラテン語を語源とします。つまり、スポーツは本来、「何かのために」という手段としての活動ではなく、それ自体を楽しむために行う目的としての活動です。しかし、現代社会では、そのスポーツに沢山の「価値」が付与されています。教育的価値、経済的価値、健康的価値…ただ楽しむための営みであったスポーツは、一体いつからこれほどまでに、「何かのために」役立つ文化として発展を遂げたのでしょうか？

中山ゼミでは、このような「そもそもスポーツとは何か？」という問いから出発し、現代社会におけるスポーツの価値と課題を探究しています。現在は、グループ研究を中心として、身近な社会課題とスポーツとの関わりについて議論し、調査し、施策を提案・実践するプログラムを進めています。「スポーツ



FC琉球施策提案

による貧困支援は可能か」「子どもの遊び場減少をどうやって食い止めるか」「特別支援学校のスポーツ環境をどのように充実させるか」等、少しの知恵と工夫で、スポーツ文化と社会をさらに豊かにする取り組みを考え、学生自ら実践していきます。

特に、机の上の学びだけで完結せず、地域社会と接続しながらより実践的に研究を進めようとするスタイルも一つの特徴です。県内スポーツ関連団体への施策提案、プロスポーツクラブでのインターシップ、グッズ開発プレゼン、パラスポーツ大会の主催等、これまで数多くのスポーツ団体、関係者と連携し、現場に学ばせていただきつつ、少しでも沖縄のスポーツ推進に貢献できるよう活動してきました。

ゼミのモットーは「やるときはやる、遊ぶときは遊ぶ」(1期生考案) スポーツの原点が遊び、楽しみにある以上、皆で楽しく遊ぶことのなかにも、スポーツに対する大切な気づきや学びは広がっているはず。スポーツを楽しみ尽くして学び尽くす、そんな学生生活に、ゼミの活動が少しでも活かされれば良いと思います。



キングス観戦



3、4年次中山ゼミ交流会

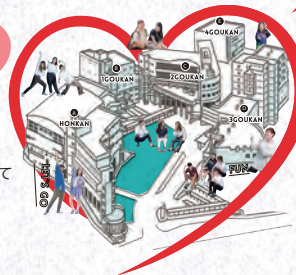
OKIDAIのわプロジェクトに ご協力ください！

沖縄大学への寄附について

寄附金で
沖大生を支援しよう



寄附金は学内整備
(学びの場・憩いの場を増やします)や
学生活動のために使わせていただきます。
ホームページの寄附サイトや経営企画室にて
寄附を受け付けています。



さぼーと + おうえん = GIFTEE

寄附をご希望のかた

☆インターネットからの申込み・金融機関での振込によるご寄附

本学ホームページ (<http://www.okinawa-u.ac.jp/>) をご参照ください。

ホームページ内の寄附申込みサイトからお申し込みください。クレジットカード決済・コンビニ決済・Pay-easy 決済で、ご寄附頂けます。(株式会社エフレジの F-REGI 寄附支払いサイトでのお手続きとなります。)

口座名義：学校法人沖縄大学 下記載の金融機関より振込みをお願いいたします。

- 琉球銀行寄宮支店 口座番号：894546
- ゴザ信用金庫那覇支店 (店番 017) 口座番号：2001340
- 沖縄銀行識名支店 口座番号：1530452
- 沖縄県労働金庫本店 (店番号 952) 口座番号：3437519
- 沖縄海邦銀行寄宮支店 口座番号：0655244
- ゆうちょ銀行 (店番 708) 口座番号：1757550

問い合わせ先 メール：keiei@okinawa-u.ac.jp FAX：098-832-0083
〒902-8521 沖縄県那覇市字国場 555 番地 沖縄大学経営企画室 宛

2023年度寄附活動 新たな取り組み

4月からは創立 65 周年を記念して、寄附返礼品を用意しました。3つのギフトからおひとつをお選びください。
(詳しくは、本学ホームページをご確認ください。)



謝花きっぱん店「冬瓜漬」



南の島恵み農園「青い塩」



OKIDAI HONEY (限定88個)

2022年度寄附金報告

2022年4月1日から2023年3月17日までの間にいただいたご寄附について以下にご報告いたします。このご厚意を大切にし、有効に使わせていただきます。ご寄附をいただいた皆様に熱く御礼申し上げます。

総額 25,901,300 円 (総額については、匿名希望者のご寄附も含めた金額です) (金額順・五十音順)

【冠奨学金】

| | |
|-------------------|-------------|
| 株式会社沖縄銀行 様 | 1,750,000 円 |
| 株式会社沖縄海邦銀行 様 | 1,050,000 円 |
| 沖縄電力株式会社 様 | 700,000 円 |
| 沖縄ビル管理株式会社 様 | 350,000 円 |
| 株式会社 OCS 様 | 350,000 円 |
| 株式会社琉信ハウジング 様 | 350,000 円 |
| 公益財団法人金秀青少年育成財団 様 | 350,000 円 |

| | |
|---------------|----------|
| 株式会社薬正堂 様 | 30,000 円 |
| 整形外科てるクリニック 様 | 30,000 円 |
| 南洋土建株式会社 様 | 30,000 円 |
| 琉球海運株式会社 様 | 30,000 円 |
| 仲地博 様 | 20,000 円 |
| 仲村芳信 様 | 20,000 円 |
| 毛利孝雄 様 | 10,000 円 |
| 石川丈正 様 | 5,000 円 |
| 大石直樹 様 | 5,000 円 |
| 大森潤之介 様 | 5,000 円 |
| 謝名孝雄 様 | 5,000 円 |
| 備瀬知晶 様 | 5,000 円 |
| 屋富祖繁幸 様 | 5,000 円 |

【法人・個人】

| | |
|-------------------------|-------------|
| 木村英紀 様 | 2,000,000 円 |
| 金秀ホールディングス株式会社 様 | 1,000,000 円 |
| 仲村渠哲勝 様 | 610,000 円 |
| 株式会社南西環境研究所 代表取締役田中弘美 様 | 275,000 円 |
| BRクラウド株式会社 様 | 200,000 円 |
| 株式会社沖縄物産企業連合 様 | 100,000 円 |
| 小島宏 様 | 50,000 円 |
| 有限会社琉冷サービス 様 | 50,000 円 |
| 沖縄テクノクリート株式会社 様 | 30,000 円 |
| 株式会社徳里産業 様 | 30,000 円 |

【大学関係】

| | |
|-----------|--------------|
| 沖縄大学後援会 | 13,304,300 円 |
| 沖縄大学教職員 | 1,807,000 円 |
| 沖縄大学同窓会 | 1,090,000 円 |
| 沖縄大学支援同志会 | 255,000 円 |

トレーニングルームも
個人利用可能に!



2023年度入学生から 異文化コミュニケーションコース (旧:国際交流コース)



国際コミュニケーション学科のコース名が変わります。
名称が変わり、英語・中国語・韓国語の語学習得に
適した学びを提供します。韓国系の科目も増えます!

嫌だー!



くっついて
座れるよー♡

コロナ禍で制限がされていた
教室利用(1つ席を空けて座る etc)
解除されます。



501教室と502教室の
特大ホワイトボードが
設置されていて使いやすいよー

駐輪場が
増えますよ!



現在の駐輪場、
奥に増設!



2023年度スタート 沖縄大学の News

2023年、
65周年を迎えます!



1号館501教室と502教室の
改修工事が終わりました!



ようこそ沖縄大学へ

~心を込めて製作した焼き菓子を贈ります♡~



2023年度入学生
へオリジナルお菓子を
今年も製作しまし
た。

クッキングサークルが考案したレシピ『春を感じる桜シフォン』は、紅茶の風味薫るふわふわカップケーキに仕上がっていて、キビ砂糖や米粉を使用し、添加物を省いて卵の機能を活かして作った、体にも優しいお菓子となっています。これから始まる大学生活がより充実したものになりますように、心を込めて製作された逸品です。

